

# 校長室からこんにちは

令和5年10月18日（水）



御神楽 ～護る～

先週、5・6年生による御神楽発表がありました。御神楽は、1989年、当時いらした故山田先生によって、運動会の表現運動としてはじめられたものです。私も'91年から'93年運動会の表現運動として携わりました。当時は6年生が師匠となり5年生が弟子となって教わるやり方ではなかったので、教師がまず踊れるようにして指導をしました。御神楽は東北地方の民舞です。稲を育て米を収穫する動きを基に作られた踊りで、まるで当時の農民が閑散期に体を鍛えるために考えた筋トレのための踊りではないかを思うほどのハードさです。6年生はそのハードさを超えて、5年生にしっかりと35年の伝統を「護って」くれました。師匠となることで年長者の自覚が高まり、日光で育った力をさらに飛躍的に高めてくれました。



開校150周年記念ポニーがやってくる

開校150周年の記念イベントは、夏祭りに始まり、先月の深大寺歴史探訪など、さまざまなイベントがあります。10月27日には健全育成の内田会長からのご紹介で社会教育団体のハーモニーセンターのポニーが来校し、1年生の子供たちを乗せてくださるというイベントがあります。（もしご覧になりたい1年生保護者の方がいらっしゃいましたら、1年生から別途出るお知らせをご覧ください）。まだまだ続く、150周年記念イベント。これからも楽しみに！ちなみに、縦割り（異学年交流）お弁当ランチも間もなくです。

顔はめパネル

10名のボランティアの子供たちが、朝少し早く登校し、作ってくれました。とても楽しいものが出来上がり、月曜日の全校朝会でお披露目がありました。デザインは子供たちが自分たちだけで考えました。キャラクターの深だるまちゃんとは違って、子供たちにとって深大寺小学校の現在を表現したもののようです。

